



# 学 校 便 り

名草小ホームページ <http://www.wakayama-wky.ed.jp/nagusa/index.html>

正門前にあるモクレンが、大きな白い花を咲かせた途端の春の嵐。折角の花びらが風に飛ばされな  
いかと心配でした。幸いにも強い風の中を耐え抜きました。白い花の下に咲く色とりどりのパンジーが  
一層鮮やかに咲きほこる中を、93人の卒業生が希望を胸に名草小学校を巣立ちました。

大変遅くなりましたが、平成24年度よりよい名草小学校を目指してのアンケートがまとまりました  
ので報告します。

## よりよい名草小学校をめざしてのアンケート結果より

本年度も11月に、全校児童と保護者、教職員を対象に、無記名のアンケート調査を行いました。昨  
年度から「命の大切さ 社会のルールを教えてもらっている」という内容を低学年に加え、全校が同じ  
内容で実施しました。評価項目の表現は、低学年用（上段）と中・高学年用（下段）の2種類にしまし  
た。項目5は、同じ表現です。集計は、低学年（1・2年生）・中学年（3・4年生）・高学年（5・6  
年生）と3分割にしました。

【児童】 4とてもそう思う 3まあそう思う 2あまりそう思わない 1思わない（単位%）

評価項目（上段は低学年、下段は中・高学年用の表現です）	評 価	4	3	2	1
1 がっこうが たのしい 学校が 楽しい	低	86.7	9.6	3.0	0.7
	中	50.9	40.3	5.0	3.8
	高	54.5	37.1	6.3	2.1
2 ともだちと なかよくしている 友だちと なかよくしている	低	55.6	42.2	2.2	0
	中	68.6	25.8	3.8	1.8
	高	65.7	30.1	2.8	1.4
3 まいにちの べんきょうが わかる 毎日の 勉強が わかる	低	52.6	34.1	11.1	2.2
	中	37.7	42.1	14.5	5.7
	高	39.9	49.7	8.4	2.0
4 だれにでも あいさつが できる だれにでも 気持ちのよいあいさつが できる	低	66.7	20.7	11.1	1.5
	中	32.1	43.3	16.4	8.2
	高	33.6	51.0	12.6	2.8
5 そうじを いっしょうけんめい している	低	78.5	10.4	9.6	1.5
	中	61.6	28.9	7.0	2.5
	高	43.4	51.0	3.5	2.1
6 いのちのたいせつさや いろいろなばしょでの きまりを おしえてもらっている いのちの大切さや 社会のきまりを 教えてもらっている	低	77.0	17.1	5.9	0
	中	65.4	21.4	6.3	6.9
	高	49.7	37.8	9.8	2.7

7	いえのひとに がっこうのことを よくはなす かぞくに 学校のできごとを よく話す	低	48.9	31.9	13.3	5.9
		中	47.2	28.3	11.9	12.6
		高	45.5	32.2	14.0	8.3
8	きゅうしょくのじかんが たのしみだ 給食の時間が 楽しみだ	低	45.9	30.4	14.1	9.6
		中	69.2	17.0	6.3	7.5
		高	52.4	35.7	6.3	5.6
9	がっこうは きれいで つかいやすい 学校は 美しく整っていて 過ごしやすく 使いやすい	低	43.7	40.0	11.1	5.2
		中	32.1	40.3	17.6	10.0
		高	18.9	46.2	25.2	9.7

4段階評価の児童アンケートは、4とてもそう思う 3まあそう思う を肯定的評価、2あまりそう  
思わない 1思わない を否定的評価と表現します。

1「学校が楽しい」、2「友だちとなかよくしている」の項目では、どの学年も肯定的な回答が90%  
以上あります。一方、1では中学年・高学年の否定的な回答が8%を超えています。3「毎日の勉強が  
わかる」で、中学年の20%が否定的な回答であることから、学習の理解が学校の楽しさに関わる大きな  
要素であると受け止めます。学校は、学習の基礎基本を確実に身に付け、「学ぶことが楽しい」と思え  
る授業が提供できるよう一層研修を重ね、全ての児童の学力が保障できるよう指導方法の工夫改善に努  
めてまいります。

5「掃除を一生懸命している」は、昨年よりも肯定的な回答が増えています。朝の職員打合せの時  
刻を早めたことで、教職員が児童と一緒に掃除する時間が十分確保できました。本校の良き伝統の一  
つとして継続できるよう努めます。

6「命の大切さ社会のきまりについて教えてもらっている」は、毎年、教師の児童との意識のズレを  
感じます。生活に生かせる道徳の指導を進めていますが、否定的な回答が10%を超えていることから、  
再度指導の見直しを行います。

7「給食が楽しみ」は、家庭の食事との違いが回答に表れているように思われます。地産地消の食材  
を取り入れ、食育の指導と合わせて児童の食生活が少しでも豊かになるよう工夫しています。学年が上  
がるにつれて肯定的な回答が増えるのは、その結果だと受け止めています。

9「学校が美しく使いやすい」は、例年肯定的な回答が低い項目です。施設・設備等少しずつ改善  
しています。

4「気持ちのよい挨拶ができる」は、地域の方々への広がりをもたせたいと願っています。

7「家族に学校の出来事を話す」は、学校として話題が豊かになるような手立てを工夫いたします。

【保護者】 児童アンケートに 1わからない を加えた5段階評価です。 (単位%)

評 価 項 目		5	4	3	2	1	
1	学校は、教育活動や子供の様子を、保護者に分かり やすく伝えている	低	8.5	64.2	17.0	4.7	5.6
		中	4.8	59.9	29.1	3.1	3.1
		高	10.7	60.4	27.3	1.0	0.6
2	学校は、子供に分かりやすい授業を工夫している	低	12.3	60.4	16.0	1.9	9.4
		中	12.6	57.5	18.1	2.4	9.4
		高	11.9	59.7	17.9	2.3	8.2

3	学校は、子供の安全確保・健康管理のための取り組みを十分行っている	低	14.2	65.1	14.2	0.8	5.7
		中	13.4	61.4	16.5	2.4	6.3
		高	15.1	66.7	12.2	1.6	4.4
4	学校は、いじめをなくす学校・学級づくりに取り組んでいる	低	8.5	42.5	24.4	5.7	18.9
		中	4.7	48.9	24.4	6.3	15.7
		高	10.1	49.7	21.3	5.7	13.2
5	子供一人一人が大切にされ、認められる学校になっている	低	10.4	50.9	17.0	7.5	14.2
		中	4.7	50.5	22.0	7.1	15.7
		高	8.8	58.5	20.1	2.5	10.1
6	学校は、子供に生命を大切にす心や、社会のルールを守る態度を教育している	低	10.4	60.4	16.0	0	13.2
		中	7.1	69.5	9.2	2.4	11.8
		高	11.3	59.1	17.2	1.1	11.3
7	家庭・地域は、学校に対してそれぞれの役割を果たし、連携・協力している	低	16.1	63.2	11.3	0.9	8.5
		中	14.2	61.4	14.2	3.9	6.3
		高	16.4	59.7	18.2	0	5.7
8	学校施設は、教育的配慮がなされ、美しく使いやすい	低	8.5	44.3	31.1	10.4	5.7
		中	4.7	45.7	29.1	18.1	2.4
		高	6.9	38.4	34.6	17.6	2.5
9	毎日楽しそうに登校している	低	45.3	43.4	9.4	0	1.9
		中	41.7	52.8	4.7	0.8	0
		高	44.1	49.7	6.2	0	0
10	学習内容がわかり、基礎的な学力が身に付いている	低	12.3	61.3	17.0	3.7	5.7
		中	12.6	63.8	19.7	3.9	0
		高	18	65.2	14.3	1.9	0.6
11	学校での出来事をよく話す	低	26.4	50.0	19.9	2.8	0.9
		中	15.0	61.4	20.5	3.1	0
		高	26.7	46.6	22.4	4.3	0
12	誰にでもあいさつができています	低	6.6	50.0	34.0	4.7	4.7
		中	11.8	51.2	29.9	4.0	3.1
		高	23.6	47.2	21.1	5.6	2.5
13	給食の時間を楽しみにしている	低	47.1	34.9	12.3	3.8	1.9
		中	42.5	40.9	14.2	2.4	0
		高	34.8	48.4	13.0	1.9	1.9

児童と同様に、5とてもそう思う 4まあそう思う を肯定的評価、3あまりそう思わない 4思わない を否定的評価と表現します。

90.7%の回収率がありました。保護者の皆様のご協力に感謝いたしております。昨年度と同様に、肯定的評価が児童のよりも低く出ています。

学校に対する評価で、わからないの回答が10%を越えているのは、4「いじめをなくす取り組み」、

5「一人一人が大切にされ、認められる学校」6「生命を大切にする心や、社会のルールを守る教育」の4項目でした。特に、項目4は、肯定的評価が低く、より積極的な取組が必要だと考えます。よりきめ細かく児童の生活に目を配り、いじめの実態把握と素早い対応ができるよう組織体制を整えます。3項目ともに、社会的にも喫緊の課題と考えています。児童の項目6の結果からも、学習が児童に分かりやすいよう工夫することの必要を強く感じます。

また、1「教育活動や子供の様子を、保護者に分かりやすくつたえている」は、否定的評価が中・高学年では30%前後であることを重く受け止めます。学校便りの内容を見直し、HPの更新により学校の情報発信に努めます。

2「分かりやすい授業の工夫」、10「学習が分かり、教育的な学力が身に付いている」は、否定的評価が20%前後あります。学校は、肯定的評価が最も高い9「楽しそうに登校している」が100%になることを目指しています。それには、項目2・項目10が肯定的評価を頂けることに強く関係することであり、授業力の向上に努めます。また、13「給食を楽しみにしている」も、9に関わりが大きく、食育の推進と合わせて、一層の充実に努めます。

5「施設の教育的配慮と整備」の肯定的評価が低いのは、建築年数にも関わると思われます。草花の植え替えや修繕等で少しでも気持ちよく生活できるように、今後も改善していきます。

12「誰にでも挨拶ができる」は、地域での安全確保につながることで考えます。3「子供の安全確保・健康管理」同様、肯定的評価を上げたい項目です。地域や家庭でも挨拶が習慣付くよう、一層取組むとともに、家庭にも積極的に協力を訴えていきます。

11「学校のことをよく話す」は、子供の結果とよく似た評価です。学校から情報を発信することが、家庭での会話のきっかけになることを期待し、広報活動の充実に取り組みます。

#### ＝4月当初の予定から＝

10日（水）2年生以上給食開始

17日（水）1年生給食開始

19日（金）育友会総会

23日（火）授業参観と懇談会

24日（水）全国学力学習状況調査

30日（火）5月1日（水）2日（木）7日（月）家庭訪問

※1年生の下校について

給食開始までの5日間は、11時30分頃通学路により、3方向に分かれて集団下校します。

それぞれ次の地点まで、担任等が引率します。

南方面は、松永医院様

西方面は、紀三井寺南交差点

北方面は、紀三井寺参道

※4月5月は、身体測定等保健行事が続きます。詳細は、

後日配布の各プリントを参照ください。



避難路整備計画に、ご理解ご協力いただき、ありがとうございます。

大きな機械が入らない場所なので、手すりや土留めの資材も人の力で運び込まなければなりません。天候の影響や地盤の状態等、工事には大変ご苦勞をおかけしていますが順調に進んでいます。

近い将来、必ず発生するといわれ、先日、被害の大きさが見直されたところです。

皆様のお力添えにより、多くの尊い命が救える避難経路が間もなく完成します。